

平成二十三年度新春号

曹青かわら版

平成 24 年 1 月 19 日
山口県曹洞宗青年会
会 長 清 成 良 知

年頭のご挨拶

年頭に際し謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は東日本大震災、そして正会員の矢野善隆師の突然の訃報と大変大きな衝撃が走った年でありました。

気づけば大震災からは十カ月、矢野さんとの別れからは早半年が経ちました。

諸行無常とは言いますが、移ろい変わりながらも意識が薄れないよう伝えていくこと、繋げていくことの大切さを感じたそんな年でもありました。

支援活動しかり、青年会活動しかり、時々刻々と変わる状況の中で組織としてまた日本国民として絆を繋げていくには、一人一人の意識の向上・気づきが大切ではないかと思ひます。

伝統教団としての仏教もいかに正法を

大学講座・檀信徒大

会では五百名を越える多くの方々にご参加頂き大変盛会裡に円成出来ましたこと心よりお礼申し上げます。これも多くの方々との繋がりによつて為し得たものであり、OB諸先輩方、県寺族会、檀信徒の皆様方のお力添えを頂き、また青年会員一人一人がそれぞれに考え動いてくれたお陰で「百万一心」参加者とスタッフ全員が一つに繋がったか



伝えていくかということにも繋がってくるのではないのでしょうか。

昨年十一月に開催致しました心の

らこそその円成ではなかったかなと感じております。

今大会が良かったというのではなく、今回に繋がったこれまでの曹青の歴史、諸先輩方の想いを、形態が変わりながらも繋いでこれたからではないかと感じた次第でもあります。

どうか今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新しい年を迎え更に絆を強めて東日本早期復興へと繋がられるよう祈念し、ご挨拶に代えさせて頂きます。

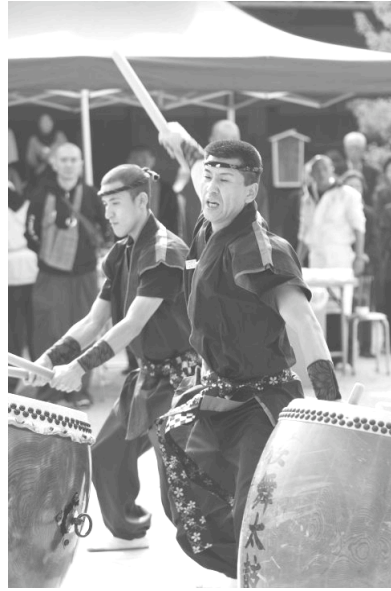
平成二十三年度

『心の大学講座』檀信徒大会 報告

十一月三十日(水)、山口市禅昌寺様を会場に、「百万一心」東日本大震災復興支援プロジェクトと題し、本年度の『心の大学講座』檀信徒大会を開催しました。当日は好天にも恵まれ、お手伝いして頂いたOB会員や寺族の皆様、一般参加も含め五百名以上の参加者で賑わいました。

午前十時より本堂で開会式を行い、被

災地の復興祈願と物故者追悼の法要を厳修しました。そして、これまでの復興支援活動の内容や、参加した会員自身の体験などを報告しました。



十二時から、岩手県釜石市唐丹町(とうにちよう)からお招きした伝承芸能「桜舞太鼓(おうぶだいこ)」の上演です。

本堂前の石畳の上で皆が周りを囲むようにして見守るなか、その魂のこもった太鼓の音色や迫力あるバチさばきにより、一同感動せずには



いられませんでしたが。

太鼓上演の後には、本堂前にて炊き出しです。

うどん入りの芋汁とつきたてのお餅を配って食べさせていただきました。とても美味しいと好評でした。さらに茶所では、寺族の皆様のご協力

も頂き行茶形式でお茶を振る舞いました。



書院では、釜石市在住のカメラマン菊地信平氏による写真展「東日本大震災〜避難所から見たもの〜」を常設し、お借りした約五十枚の貴重な写真と共に、これまでの復興支援活動の写真も併せて展示しました。回廊沿いでは、東北物産展(福島県、宮城県、岩手県の三店)を開き、会員が現地から仕入れた物産を販売し大盛況

でした。また、今回の大会用に会員がデザインした念珠やパーカーなどの限定品、さらに恒例のタイのクラフトも販売しました。

しばらく休憩の後、午後二時から再び本堂にて、大分県勝光寺ご住職、南慧昭老師を講師にお招きしてチャリティーコンサートを開きました。南老師は「心の健康」をテーマに全国各地で出前歌説法をされており、歌手の南こうせつさんの実兄でもあります。そのお話と共に歌声もすばらしく、参加者全員が一体となり楽しいひと時を過ごされたのではないのでしょうか。



茶所も大盛況。お手伝いしていただいた皆様ありがとうございます。



いた皆様ありがとうございます。

様方のおかげさまを持ちまして無事円成することができました。

まずもって、南慧昭老師をはじめ、はるばる岩手県よりお越し頂いた桜舞太鼓の皆様、貴重なお写真を貸していただいた菊地信平氏には心より御礼申し上げます。さらに会場主である禅昌寺様はじめ関係者各位、宇部市船木よりお餅つきに来て頂いた皆様方、おおすみ会館様、そして寺族会、OB会員他多くの皆様方には大変なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今大会は「百万一心」をテーマに、ひとりひとりの心をつなげ協力して東日本復興支援の一助となることを願って開催いたしました。が、多くの皆

その他、ご協力頂いた方々は以下の通りです。



おおすみ会館様より看板を作っていただきました

○協力して頂いた方々

看板、駐車場誘導や会場設営等のお手伝い おおすみ会館様

餅つき道具一式 瑞松庵様

机、イス、テント 長徳寺様

炊き出し用具一式 海印寺様

○添菜を頂いた方々

桜舞太鼓様 清酒を頂戴しました。

広沢寺様、吉祥寺様、龍福寺様（一教区）

興元寺様（三教区）

正法院様（四教区）

六教区様

岩崎寺様（七教区）

高林寺様、観音寺様（八教区）

西宗寺様（十二教区）

誠にありがとうございます。

○募金総額 539,688円

その他、物産展や念珠、パーカー等の売上にご協力頂き、誠にありがとうございました。

★頂いた募金は東日本大震災・津波遺児支援活動を行っている「あしなが育英会」に寄託させて頂きました。震災による遺児は実に1,500人にもものぼっています。

○寄付金（支援金）

（株）コープ葬祭様500,000円

藤原社長さんは現地復興支援活動第十九班（十月十六～二十一日）にも参加協力して頂きました。この場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。



コープ葬祭様より多額の寄付金を頂戴致しました。

桜舞太鼓さんのホームページより引用

仕事の都合上行ける人、六人だけでの山口県遠征でしたが、山口県に呼んでくれた方々の期待に応えるべく皆、今出来るベストを見せたい一心で頑張つて演奏しました。

山口県に着いてからは曹洞宗青年会の方々には、いたせりつくせり大変御世話になりました。本当になんとお礼を言ったらいいのか、とにかく感謝感謝の気持ちでいっぱいです。

『百万一心』のイベントで人と人との繋がり、出会い、そして絆の素晴らしさを感じた山口県でした。曹洞宗青年会の皆さん今回は呼んでくれてありがとうございます。また皆さんと会える日を楽しみに、これから頑張つて行きます。 鼓舞櫻会 会長 佐藤勇人

参加者の感想の一部です。

・合掌 参加出来ましたこととても感動でした。力強い太鼓の音に復興のつち音、絆の強さをおもいました。炊き出しもおいしかったです。ご健勝を祈っています。

・桜舞太鼓は涙が出るくらい感動しました。大震災の話は胸が痛みます。南慧昭さんのチャリテ

イーコンサートは心が洗われました。

・独り者には行茶の話いたく心に沁みました。

・被災地のことを改めて考える一日となりました。

「被災地に心寄せ合ひ冬ぬくし」

・あたたかい会をありがとうございました。与えられた命を懸命に生きる事が私にできる事と思いつとめてまいります。

・今日はいろいろ考えることいっぱいでした。ありがとうございました。何気なく飲んでいたいっぱいのお茶、これからはありがたいいただきます。

年末托鉢（徒弟研修・月例研修）

今年もタイの山岳少数民族教育支援活動の托鉢を、下関と周南の二カ所で行いました。下関では東光寺様、周南では真福寺様で準備をし、出発しました。ご協力



ありがとうございました。次回は、徒弟さんの参加もお待ちしております！

・十二月七日（水） 下関托鉢

浄財 75,180円

参加者 十一名（OB会員二名）

・十二月二十三日（金） 周南托鉢

浄財 62,683円

参加者 二十一名（OB会員五名）

浄財の半額は上記の「あしなが育英会」へ寄託しました。

●タイ山岳少数民族教育支援募金

クラフト販売状況●

十一月三十日 心の大学講座

クラフト 26,600円

【今後の行事予定】

・寺庭婦人セミナー・涅槃会坐禅会（月例研修）

二月二十一日（火） 広沢寺

・月例研修 三月二十九日（木） 禅昌寺

・総会 四月二十五日（水） 周南市

詳しい日程等は改めてご案内させていただきます

【お問い合わせ先】

山口県曹洞宗青年会事務局

熊毛郡平生町佐賀一七一一四

龍護寺（四教区）清木賢明

電話 〇八二〇―五八―〇五四九

FAX 〇八二〇―五八―〇五五九